

一般質問

交通安全施策について



印南 典子 議員

関係人口を活用した地域活性化の推進について



中川 雅之 議員

質問…小中学生に対する交通安全の現状と課題について伺います。

答弁…本市では小中学生を対象として交通安全教育を展開しておりますが、今後も交通事故ゼロを目指して、小中学校だけでなく家庭、地域が連携した交通安全教育をさらに充実してまいります。

質問…自転車事故による被害者

救済及び加害者の負担軽減のための施策について伺います。

答弁…本市では小学生の高学年、中学生の交通安全講話において、賠償責任の重要性についても指導しており、今後も自転車事故による被害者救済及び加害者の負担軽減のための施策を今後とも調査研究したいと考えています。

質問…交通事故のない安全で安

心な大田原市を実現するための施策について伺います。

答弁…今後とも市民の皆様が交通事故のない安全で安心な大田原市に住んでいただけるよう各種の交通安全運動等において、さらなる広報啓発活動を実施いたしまして、交通安全の意識啓発に努めてまいります。

質問…総務省では「関係人口」を活用し自治体の地域活性化を支援する事業に取り組むとしておりますが、本市でも積極的に事業を取り入れるべきと考えますが、市の考えを伺います。

答弁…総務省では、国民が関係人口として地域と継続的なつながりを持つ機会やきっかけを提供する地方公共体を支援することを目的として、関係人口創出

事業を実施する事とされ、本市では定住人口増加を目指す移住定住施策や地域おこし協力隊、また交流人口増加を目指す観光交流事業等を実施しておりますが、関係人口という新たな概念も取り入れて、地域活性化に繋がっていきたいと考えております。

質問…総務省では、平成30年度「関係人口」を活用した地域活性化を目指す自治体をモデルと

して公募を行う予定になっておりますが、市の考えを伺います。

答弁…本市ではこれまでも、首都圏ふるさと大田原応援隊バスツアーの実施や、国際医療福祉大学の卒業生、仕事の関係で本市に住まわれた事のある方なども対象として継続的な関わりを持つ機会を提供したいと考え、今回のモデル事業の応募を検討している所でございます。